

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和元年8月 評価委員会を開催

(2) 評価の方法

事業完了後に外部有識者を含む評価委員会が評価する。
今年度は8月に開催し、5名の有識者による検証、意見交換を行う。
事後評価の結果については、ホームページにて公表する。

4. 総合的な所見

施設整備計画に計画していた事業については、計画どおり実施できた。
次年度以降については、非構造部材の耐震化、普通教室空調設置事業、トイレ改修事業等優先順位の高い事業から、順次実施するよう、計画的かつ効率的な事業の実施に努めていくこととする。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

田辺第三小学校、新庄第二小学校、東陽中学校、衣笠中学校、新庄中学校、中辺路中学校の体育館については、非構造部材耐震化工事により耐震化を進めることができた。
大坊小学校、三里小学校、近野中学校については、耐震診断の結果、耐震性能が著しく低く、なおかつ老朽化も進んでいることから、改築事業を実施した。秋津川小学校についても、耐震性能が低かったため、地震補強事業を実施した。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

大坊小学校校舎については、計画期間中に取り壊しを完了した。
近野中学校校舎については、計画期間中に取り壊しを完了した。
三里小学校校舎については、令和元年度中に取り壊しを実施予定。

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業 区分	整備方針				事業完了 年月日	(実施なかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
田辺第三小学校	(2)	36	防災機能強化	屋		H30.4～H30.9	H30.9.13		
大坊小学校	(2)	01	危険改築	校	W	H30.4～H31.3	H31.2.28		H29.11.22取り壊し完了
大坊小学校	(2)	03	不適格改築	校	W	H30.4～H31.3	H31.2.28		
新庄第二小学校	(2)	36	防災機能強化	屋		H30.4～H30.9	H30.10.11		
秋津川小学校	(2)	05	(特)地震補強	校	W	H30.6～H31.3	H30.10.11		
三里小学校	(2)	01	危険改築	校	R	H30.4～H30.11	H30.11.29		R1年度取り壊し予定
三里小学校	(2)	03	不適格改築	校	R	H30.4～H30.11	H30.11.29		
三里小学校	(2)	22	単独校調理場(新增築)		R	H30.4～H30.11	H30.11.29		
三里小学校	(2)	23	単独校調理場(改築)		R	H30.4～H30.11	H30.11.29		
東陽中学校	(2)	36	防災機能強化	屋		H30.11～H31.3	H31.3.20		
新庄中学校	(2)	36	防災機能強化	屋		H30.11～H31.3	H31.3.28		
衣笠中学校	(2)	36	防災機能強化	屋		H30.7～H30.10	H30.12.5		
近野中学校	(2)	01	危険改築	校	W	H30.6～H30.12	H30.11.19		H30.11.19取り壊し完了
中辺路中学校	(2)	36	防災機能強化	屋		H30.11～H31.3	H31.3.20		